

令和3年1月25日

当院における新型コロナウイルス感染者の発生について（第5報）

鈴鹿中央総合病院

院長 森 拓也

当院における新型コロナウイルス感染に関してご報告させていただきます。

令和3年1月20日（水）の陽性確認に端を発し、接触者調査及び濃厚接触者の症状観察を実施しております。

1月24日（日）、新型コロナウイルスPCR検査を実施した結果、新たに3名の感染が判明しました。内訳は整形外科病棟に勤務する看護師3名（一度は陰性が確認されていたものの、症状の出現により再検査を実施し陽性が判明）です。

昨日までの当院クラスター関連の感染者数は、当該病棟の入院患者さま25名、当該病棟の退院患者さま4名、看護師14名、看護助手4名、社会福祉士1名、委託清掃員1名の合計49名となっております。

現在、三重県と鈴鹿保健所の指導のもと、感染拡大を防止するため、当該病棟以外も含め全入院患者さま及び全職員の徹底した症状観察を実施し、状態に変化を認めた際にはPCR検査を実施しております。感染状況等につきまして、随時ご報告させていただきます。なお、感染経路については調査中です。

現在のところ、2月2日（火）までの診療体制につきましては、以下のとおりとさせていただきます。

- 外 来： 整形外科において、再診は処置のみに制限し、初診は中止
  - 入 院： 当該病棟の新規入院及び退院の原則延期  
その他の病棟においては急を要しない入院診療の延期
  - 手 術： 原則、急を要しない手術の延期（全診療科）
  - 救 急： 終日、整形外科患者の受入れ中止
  - 面会他： 入院患者の面会、病院実習および不要不急の訪問等は原則禁止
- 上記以外の診療等につきましては、通常通り継続いたします。

患者さま及び職員の安全確保に万全を期し、1日も早い感染終息に向け最大限努力してまいります。皆様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

以上